

第2回教養講座「いたがきの革でスペシャル☆革長タグ制作体験」

「特別な革で特別な時間を」 教養委員長 高田 泰子

「とても楽しかった。」「また参加したい。」「もう少し色々やりたかった。」「素敵な作品になりました。」「革製品についての質問にもお答えいただけました。いたがきさんのこだわりのお話が印象に残りました。」「宝物ができて嬉しいです。」

黙々と作る方、講師に聞きながら納得がいくまで時間をかける方、革の質感を残したいとあえてあまり磨かず短時間で仕上げる方……。



8月27日(水)、第三多目的室で第2回 PTA 教養講座「いたがきの革でスペシャル☆革長タグ」が行われ、タンニンなめしの革を使って革長タグを制作しました。そのひとときはまるで放課後の部活のようで、30年ほど前(?)の子供時代に帰って、夢中で楽しむキラキラ輝く61名の皆様の姿がありました。

“30～40名ほどはご参加いただけるかな……でも、もっと多くの皆様にご参加いただきたい”と機会あるごとにご案内してまいりましたが、締切りが近づくにつれ、40名、50名、60名……と希望者が増えていきました。それに伴い、講師を務めてくださいました株式会社いたがきのもの作りスタッフの皆さんも、3名から4名、そして5名に増員くださり、会場や作業の流れも変更となりましたが、皆様のおかげで何とか無事に開催することができました。高校への初めての出張制作体験にも快くご対応くださいました株式会社いたがきのもの作りスタッフの皆さんに心から感謝申し上げます。たくさんのPTA会員のご参加に嬉しいお言葉、本当にありがとうございました。



……私はというと、コバにふのりをつけて磨くと滑らかになるはずが、ふのりをつけてから時間が経ち過ぎて、磨いても磨いても不十分で、時間だけが悲しく経っていきました。その結果、私が一番遅い仕上がりとなりました。思っていたよりも難しく、でも、もの作りのやりがいを感じる楽しい時間を過ごすことができ、愛しい自分だけの革長タグができ上がりました。皆様と一緒に味わったかけがえのない時間となりました。役員に教養委員になったからこそ、教養講座に参加したからこそ、出会った皆様との特別な時間となりました。

PTA会員の皆様とは、9月22日開催の「高校生活・受験を支える父母の情報共有の夕べ」、10月31日開催の「東校スペシャル☆ワインと共にハロウィンの夕べ」でまた、お会いいたしましょう。

たくさんのご参加をお待ちしております。